



# 1月の園だより

令和6年1月4日  
目黒区立不動保育園 園長

新年、子どもたちの成長を願いながら希望に満ちた年を迎えられたことと思います。  
本年もよろしくお願いいたします。

12月に不動小学校の展覧会に行ってきました。卒園児の作品や兄弟の作品を見つけると嬉しそうに教えてくれたり、保育士と同じ名前の名札が貼ってあると「先生と同じ名前の子がいたよ、来て」と誘って一緒に作品を鑑賞していました。1年生から6年生までの作品の中に、色を付けた粘土でお弁当を作っていたり、切り抜きをして抜いた穴から違う色の画用紙が見えていたり子どもたちにはとても魅力的で身近な物に見えたようでした。園に戻ると保育士に早速「あれやってみたい」とリクエストが入り、紙粘土に色を付けてイチゴや唐揚げなどをイメージして形を整え盛り付けて出来上がったお弁当に大満足の様子に、保育園では味わえない素敵な作品の数々に心を揺さぶられ芸術に目覚めたように見えました。このような交流も子どもたちには刺激になるのだと改めて学校との交流の大切さを感じました。そして、自分のやりたい思いを言葉にして伝えられることの大切さ、それが実現にできた時の充実感をこれからも大切にしていきたいと思いました。

今年度、最後のクラス懇談会を計画しています。お忙しい時期と思いますが子どもたちの1年間の成長を伝え合えればと思います。ご出席をお願いいたします。



紙粘土で  
お弁当作り



## 今月の予定

新年おめでとう会  
お店屋さんごっこ

中旬 避難訓練  
身体計測

## <懇談会 日程>

- ・1月 5歳児クラス懇談会
- ・ 1歳児クラス懇談会
- ・ 4歳児クラス懇談会

- ・2月 2歳児クラス懇談会
- ・ 3歳児クラス懇談会
- ・ 0歳児クラス懇談会

全クラス 16:30~18:00 予定

## クリスマス 作品介绍



0歳児  
とんがり帽子



1歳児  
ゆらゆらサンタ



2歳児  
ブーツ



3歳児  
どんぐり  
ツリー



4歳児  
クリスマス人形



5歳児  
芋づるリース



## クリスマス制作の様子



### 0 歳児(スズラン組)

赤い画用紙に白いクレヨンでなぐり描きをした後、上から丸いシールを貼り仕上げました。子どもたちはクレヨンを握る力も強くなり、線や点を濃く描けるようになりました。また、シールを台紙から上手にはがしては順番にきれいに並べて貼ったり、たくさん貼ってみたりと各々の帽子が出来上がりました。とんがり帽子をかぶり、鏡に姿を映すとみんな笑顔でした。今後も楽しい雰囲気の中で制作を行っていきたいと思います。

### 1 歳児(チューリップ組)

ゆらゆらサンタの見本を見せ「このサンタにお洋服を作ってあげよう」と子どもたちに話すと「作る」と集まって来ました。丸いシールを渡すと思いいいに貼っていきます。出来上がった「お洋服」を見本のサンタにかぶせてみた子どもたちでしたが、顔が付いているのでうまくかぶせる事が出来ず「あれ」と不思議がっている姿がとても微笑ましかったです。次の日にも「ペッたん楽しかった」と言う声が聞かれました。また子どもたちが楽しいと思える制作を考えていきたいと思います。



### 2 歳児(タンポポ組)

子どもたちはハサミの練習を始め細長い紙を切り、出来た四角い色紙を赤、緑、黄の長靴型の台紙から好きな色を選び貼り付けました。初めて使うハサミの操作に指に力が入りますが、思うように刃が開かず苦戦している子もいて保育士が手を添えながら切ってみると嬉しそうな表情に変わりました。のり付けも難しく手に「たくさんのがりが付いちゃう」と困り顔でしたが、貼り始めると色や場所にこだわりながら「ここ(貼ってなくて)寂しいね」と話しながら貼り、ブーツに開けた穴に紐を通していくと模様の一つになりました。これからもハサミやのりを使ってたくさんの制作をしていきたいと思います。

## 3.4.5 歳児クラスの交流の様子

4.5 歳児の  
作品



### 3 歳児(コスモス組) ・ 4 歳児(マーガレット組) ・ 5 歳児(ヒマワリ組)

4 月から幼児 3 クラスでリズムを進めてきました。当初 3 歳児クラスはホールに来るだけでも緊張する姿が見られましたが、回を重ねるごとに 4.5 歳児の動きに憧れを抱くようになりました。3 歳児は一人スキップを行っていますが、4.5 歳児になると友達と手をつなぎ友達スキップが出来るようになります。3 歳児の子どもたちもやりたくて庭で遊ぶとき真似をする姿はとても楽しそうです。

4 歳児は立体的に作れるブロックを 5 歳児が作っていると興味深げに見ていました。大きな作品を作り上げるために「青の形を〇個」と欲しい形を集めてから作品に取り掛かる姿を見て「どうしてこうするの」と質問していました。5 歳児は「作りやすいからだよ」と優しく教えてくれると、興味を持った 4 歳児は真似をしてお皿に取り分け、説明書を見ながら立体的な物を作ろうと挑戦を決めました。4 歳児だけでは作り上げられない作品も、少しアドバイスを 5 歳児からもらえることで作りあげられています。出来上がるととても嬉しく、廊下の机やクラスの棚等に飾ったりしています。

様々な異年齢の関わりの中で『あこがれ』や『思いやりの気持ち』を育み、『こんなお兄さん、お姉さんになりたい』気持ちに共感しながら、関わりのもてる機会を大事にしていきたいと思っています。今月のお店屋さんごっこでは商品を作ったり、売ったり、買い物をしたりと楽しみながら異年齢で関わられるように進めていきたいと思っています。